

取組概要

地域教員希望枠の活用により、地域に貢献し、地域の教育課題の解決に果敢に取り組もうとする強い意志と確かな実践力を持った教師を、兵庫県教育委員会等と協働して養成する。

具体的には、兵庫県の教員育成指標に示されている「兵庫の教育課題への対応」はもとより、地域教員希望枠指定地域の教育課題や教育実践にも対応できる力をより一層強化するコース・カリキュラムを構築・開発する。さらに、入学前から教員採用後のキャリアパスまで見通した学生指導体制を整備する。

また、地域の教育課題について県内全市町教育委員会等に調査を行い、カリキュラムのフレキシブルな改善を図る。

Phase 1 高等学校

高校生対象特別プログラム



▶ 令和4年度から実施している教育大学体験プログラムの拡充

高大連携協定締結校
うち5校に教職類型が
設置されている

21校

令和6年2月現在

▶ コーディネーターや連携推進研究員（元県立高等学校長）による希望枠設定3地域ほか兵庫県内全域の高校訪問による広報活動

入試・入学前教育



▶ 希望枠設定3地域での教員就職希望生徒を対象に総合型選抜等による入試を実施



▶ 合格者を対象に本プログラムの円滑な受講を図るための入学前教育を実施

入学

Phase 2 大学

地域教員希望枠コース・カリキュラム



- ▶ 兵庫県教員育成指標（兵庫の教育課題）の9つの指標に対応
- ▶ 希望枠設定3地域（但馬、丹波、播磨西(姫路市除く)）の課題に対応
 - へき地・小規模学校教育（DX連携）ほか
- ▶ 県内全市町教育委員会等へのニーズ調査による科目設定（新設・見直し）
- ▶ 正課内外での教育現場体験の拡充
- ▶ フラッグシップ科目等との連携
- ▶ コーディネーター（実務家教員）や学内の各センターと連携した修学指導

教員採用試験



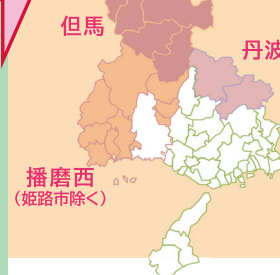
- ▶ 教職キャリア開発センターの対策プログラムの受講、キャリア開発指導員による指導
- ▶ 特別選考（大学推薦含む）の実施 など

Phase 3 教育現場



地域の教育課題の解決に果敢に取り組む「地域に根ざした教師」

卒業



大学と教育委員会との協働



① 養成像の共有	教員養成スタンダード	↔	兵庫県教員育成指標
② カリキュラムの構築	教員養成フラッグシップ大学の成果 調査による地域のニーズの反映 教育現場体験のさらなる充実	↔	兵庫の教育課題（育成指標） ニーズ調査協力 非常勤講師やゲストスピーカーの派遣
③ 指導体制	実務家教員を中心とした指導体制を構築	↔	交流人事（コーディネーター派遣）
④ 教員採用	本プログラムの成果を反映した教員採用の検討		
⑤ 実務家教員養成	人事交流、附属学校、教職大学院、連合大学院（博士課程）などを活用した実務家教員の養成サイクルを構築するなど、キャリアパスの確立をめざす		
⑥ 協議会、連絡会	本取組の制度設計、改善、成果検証等を協働して実施		

運営及び学生指導体制

